JIG国内委員会ヒヤリハット改善事例 伊丹事業所施設グループで最優秀賞を3年連続受賞

*JIG国内委員会における2020年ヒヤリハット改善事例選定において、当社伊丹事業所施設グループが提出した内容が、施設部門において最優秀賞に選定されました。伊丹事業所施設グループは、今回の受賞で3年連続での最優秀賞受賞となり、安全第一の会社方針の下、所員がそれぞれ自分の現場で改善活動に取り組んでいる事が結実したものになります。

*JIG:ジェット燃料に係わる品質規格、取扱い指針を作成、管理している国際組織 *JIG国内委員会:日本の石油元売、エアライン、空港施設、給油会社からなる石油 連盟の付置機構

表彰式を終えて記念撮影



左から 森田さん、相田さん、星加さん、松井さん

2021年6月24日(木)

表彰状(施設部門)

最優秀賞(施設部門)ヒヤリハット優秀改善賞

伊丹事業所 施設グループ 殿株式会社ENEOSスカイサービス

実行されました に資する有意義 理運営に 作業 空燃料 な改善策を策定 安全性 向設

設管理運営の安全性 た結果であります で問題意識を持っ れは偏に日頃より貴事業所全 に表彰すると共に 向 て業務を遂行 引 貢献 続 き 3

JIG国内委員会代表 渡辺一〇二一年六月七日

れることを期待致します



2020年 ヒヤリハット改善事例

事象 これまで悪天候時の燃料品質検査は、風雨を避けるため油脂庫内で行っていたが、所管消防 の指導により油脂庫内での燃料品質検査を行うことが不可となったため、代替えの場所が必要 となった。

対策 移動式の品管検査用ワゴンとすることで、積卸場内で設置場所を自由に選択できるようになり、 急な荒天にもすぐに対応でき、直射日光に対しても設置場所を調整できるようになった。 また、品管検査を行う場所が積卸場内にあることで、燃料を持ち歩く距離が短くなり作業性が向 上し、同時に転倒等による燃料漏洩リスクも低減させることが出来た。



外観 移動式(ロック付きキャスター)で使用しない時はカバーで覆い、埃や風雨の侵入を防止する。



使用時は前面カバーを開放する。 品質検査用具を全て収納していて、作 業台上でコントロールチェックが出来る。



上段:品質検査作業台 床面に耐油性ゴムシートを敷き、油対 策と振動対策を両立させた。



下段: 品質検査用具収納 3車線分の品管用具一式をそれぞれトレーにて配備し、作業時はトレーごと持ち出せるようにした。

仕様: 幅110cm × 奥行80cm × 高さ170cm

総重量 約130kg